主の使者の祈り

1903年4月1日(1903年度第16稿本)

エレン・G・ホワイトによるこの祈りは、アメリカ・カリフォルニア州オークランドで行われた1903年の総会での朝礼で述べられたものです。この総会の主な議題は、1901年の総会の再編成の調整、バトルクリーク療養所の教団所有、レビュー・アンド・ヘラルド出版社の将来の所在地を承認することであった。

どちらの施設も焼失していた。まず1902年2月18日に療養所の本館が、そして1902年12月30日に出版社の中央棟が焼失した。

天の父なる神様、あなたは「求めよ、そうすれば、与えられるであろう。捜せ、そうすれば、見いだすであろう。門をたたけ、そうすれば、あけてもらえるであろう」［マタイ7：7］と言われました。天の父なる神様、私たちはあなたの聖霊を必要としています。私たちは自分自身で働くのではなく、神様と一つになって働くことを望んでいます。神の聖霊がその復活と聖化の力をもって私たちに働きかけてください。今朝、まさに私たちに御自身をお現しください。あらゆる霧と暗黒の雲を一掃してください。

私たちは慈悲深い贖い主であるあなたのもとに来ました。そして、キリストの聖名により、あなたの御子により、我らの父よ、あなたの力をここにいるあなたの民にお現しください。私たちは知恵を求め、義を求め、真理を求め、聖霊が私たちとともにいてくださることを求めます。

主よ、あなたは真理の中にいる人々のために、また私たちの信仰を知らない人々のために、進めなければならない大きな働きを私たちの前に示されました。主よ、あなたがすべての人に働きを与えられたように、あなたの任命に従って、個々の魂にかかる仕事の重荷に関して、聖霊が人間の心に感銘を与えられるように、私たちはあなたに懇願します。私たちは試されることを望みます。端から端へ聖別されることを望みます。働きのために相応しい者となることを望みます。そしてここ、まさにこの会議の場で、私たちは神の聖霊のご啓示を見届けたいものです。私たちは光を求めます。主よ、あなたは光です。私たちは真理が欲しいのです、主よ、あなたが真理です。私たちは正しい道を求めま

す。あなたはその道です。

主よ、私はあなたに懇願します。それは私たちが個々にイエス・キリストに心を開き、聖霊を通して、神のかたちに従って、新しく造られ変える必要を見分けることができるほど、私たちが賢くなることです。私の父よ、私の父よ、私たちの心を溶かし、従わせてください。私たちは今朝、あなたに全面的に降伏することを望みます。私たちは神の道とみ旨に調和していない自分の意志、自分のやり方、自分の行動方針を放棄し、主の道、主のみ旨、主の助言を受け入れることを望みます。今朝、私たちの中に入ってきて、老若男女の心に働きかけてください。特に福音の真理を扱っている人々の心に働きかけてください。あなたが御言葉を照らすことを許された明るい光で、彼らがみな照らされ、あなたの教えが生ける神の力と霊をもって人間の理解力にもたらされますように。

私たちは、あなたの御名に敬意を払ってこなかったことを、あなたの前に認めます。私たちは心を砕かなければならないことをあなたの前に認めます。私たちは今まさに、再改心したいものです。今まさに、理解することを望みます。それはキリストが私たちにとって何者であるか、そして私たちが何者で、彼の共同労働者として彼へ何をできるかを。つまり「神の同労者」として。[コリント人への第一手紙 3:9]

我らの父よ、混乱しているすべての魂、道を理解したり見ることができないすべての魂に、霧が取り除かれ、雲が過ぎ去るように、道がはっきりと示され、義の太陽が心の隅々と魂の宮を照らすようにしてください。主よ、私たちを洗ってください、そうすれば私たちは清くなります。すべてを溶かす慈しみ、つまり、あなたからの慈しみが全ての心に訪れます様に。そして、私たちが愛に満ちた救い主のすべてを溶かす慈しみを理解したとき、私たちの心は再び一つになり、鼓動を合わせて、この偉大な働きを進めるために全員が肩を並べて立ち上がりますでしょう。

主よ、私たちは無関心ではいられません。互いに反対のことをする余裕もありません。私たちはあなたに信頼しなければなりません。そして、今朝、まさに、あなたが私たちの上に聖霊を降らせてくださるようお願いします。私たちは慰め主を受ける準備ができています。心の扉を開いて、救い主を招き入れます。私たちはあなたを愛しています、親愛なる救い主。あなたは私たちがあなたを愛していることをご存知です。私たちはあなたの中に比類のない魅力を見いだし、すべての魂が常にあなた、私たちの信仰の創造者であり完成者であるあなたを見つめるようにと願います。

主イエスよ、来たりませ。そして私たちをありのままに受け止め、あなたの義の衣を私たちに着せてください。私たちの罪を取り除いてください。私たちの救い主、あなたはこのためにこの地上に来られました。私たちは過ちを悔い改めます。私たちはあなたから離れたすべての時を悲しみます。そして私たちの不義を赦して下さることを願います。それにより、私

たちの罪を取り除き、ご自身の義を私たちに授けてくださる救い主がいることが世に示されますように。

主よ、今私たちはあなたを受け入れます。今あなたを迎え入れます。今あなたを信じます。そして今、あなたの聖霊が私たちの上に注がれますように願います。今、あなたがこの御堂をゆき廻られますことを祈り求めます。あなたに付き添う天使がすべての席、すべての心を巡り、すべての人が「自分は」何をすべきなのかを悟ることができますように。そして、すべての者が人ではなく、私たちを救うために死んでくださったキリストに目を向けますように。主よ、私たちはあなたによって救われます。主よ、私たちはあなたを見つめています。私たちの罪が赦されたことを伝えるために、あなたの力が私たちに来たりますように。あなたは約束されました。「わたしは新しい心をあなたがたに与え」[エゼキエル書36:26]と。主よ、私たちは我らの心が新たにされることを願います。それを切望します。

私たちの働き人兄弟たちを祝福してください。私たちの機関の役職に就いているすべての人々を祝福してください。私たちは、あなたがこれらの機関を破壊することを望んでおらず、その影響力が一掃されることを望んでいません。私たちが望むのは、ただそれぞれの働き手の心、生活、性格の中にある間違ったものをすべて取り除いて、あなたの御名が褒め称えられるため、あなたがご自分の植えたすべての施設を使われることができるようにしてほしいのです。私たちはその一つひとつを必要としているのです。

我らの救い主よ、私たち皆に憐れみを示してくださったあなた、もう一度、あなたの慈しみ、あなたの満たし、あなたの憐れみ、あなたの永遠の愛を豊かに与えてくださるようお願いします。主イエスよ、来たりませ。そして私たちをあなたの神性にあずからせ、欲望に満ちた世の堕落に打ち勝つようにしてください。キリストの霊、神の愛が今朝、すべての心を慰めますように。闇を追い払い、敵の惑わす力を退け、あなたの声とあなたの霊とあなたの愛を私たちの魂に臨ませ、私たちがキリスト・イエスと共に天の場所に座り、あなたの御名にすべての栄光が帰せられますようにしてください。

アーメン。

翻訳者：今雪元氏